田嶋謙一
語りと邦楽

曲目

若女禰宜

山田淳平作曲

鶴の恩返し

東北地方民話・宮田耕八郎作曲

鶴の巣籠

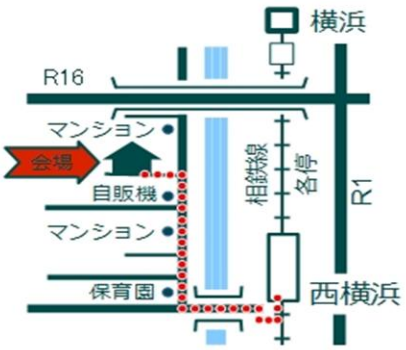
海童道道曲

地蔵浄土

秋田県民話・古川太郎作曲

日　時：　平成27年6月28日(日)
　　開演14時(開場13時30分)
場　所：　おうちライブ(西横浜)
　　電話番号 050-3405-3386
　　ホームページ　http://ouchilive.com
問合せ：　電話番号 080-3002-7053
　　Eメール tajimakenichi55@gmail.com
入場料：　1,500円

※終演後、2000円目安の会費で親睦パーティーを行います
参加ご希望の方は、恐れ入りますが買い出し及び
パーティー準備のお手伝いを宜しくお願い致します。



◎相鉄線各停（横浜から２駅目）
・・・西横浜駅下車　徒歩５分

協賛:　ＮＰＯ法人　邦楽普及協会
協力：　おうちライブ

・若女禰宜（じゃくじょねぎ）

尺八：田嶋謙一

・鶴の恩返し

語り：酒井 澄
尺八：田嶋謙一
お箏：桑村くみ子
17 絃：進藤真千子

この物語は、皆様良く御存じの民話です。
一般に「何か良いことをすると必ず別の良いことが自分にかえってくるよ」という教訓を交えた話であると考えられがちです。しかし実際は、動物を助ける優しさを持ちながらもたった１つの約束（「決してのぞいてはいけない」という約束）さえ守れない愚かさを合わせ持った人間の、複雑な心理を表しているという説もあります。

・鶴の巣籠（つるのすごもり）

尺八：田嶋謙一

・地蔵浄土(じぞうじょうど)

語り：酒井 澄
尺八：田嶋謙一
お箏：桑村くみ子
この物語は、お爺さんがお地蔵さまによいことをすると、その見返りとして鬼の館で鬼どもが博打を打っているからそこへ行き鬼どもをだまして金銀財宝を取るとよい、という話を教えてもらい、まんまと財宝をせしめて家に帰ると、隣のゴウツク爺さんがその話を聞き自分も鬼をだましに行こうとするが逆に鬼に懲らしめられる、という話が元のようです。
今回披露する地蔵浄土の話は、そこから少し変化し、可愛らしい鼠どもが出てきたり、ゴウツクな人がそんなに欲深くなく懲らしめる内容がなかったりと全体的に楽しくほのぼのとした雰囲気のお話となっております。